

2015年 5月13日

幹事 横山哲夫

## 事故事例研究会（第Ⅳ期）

### 企画書

研究会名称 : 事故事例研究会（第Ⅳ期）

提案者 : 横山哲夫（中島 幹、野田 剛）

#### 提案理由

事故事例研究会では、第Ⅰ～Ⅱ期と各社が経験した事故事例をクローズド会員で議論し、真の事故原因を探った。それらの議論を踏まえて、次世代へ向けた安全対策の伝承を第Ⅲ期で考えた。

しかし、安全対策として何を次世代に伝承したら良いかを考察すると、単純に答えは得られず、更に日本では、ベテラン労働者の不足や労働人口の低下、高度に制御された工場設備の管理の難しさなど、人にとって安全を確保することが難しくなっているようにも感じる。

第Ⅲ期では、ヒューマンエラーの対策についても考察したが、今後は「人の持つ特性」更に進んで「人の心（意識）」に踏み込んで、安全対策を考える必要を感じる。

第Ⅳ期事故事例研究会では、その点をテーマとして会員相互で議論をして行く。

#### 研究計画

本研究会は、各社の負の遺産である事故事例を発表し議論することによって、知識の共有を図り、安全活動の参考とする目的で発足した。そのため、クローズド会員で進めてきた。しかし、今後は間口を広げ、特に若い人の参加も増やしていきたい。

原則として2ヶ月に1回の開催を実施して行く。